

TOPICS

鷹生ダムが最高水位に到達 現場見学も受付

5月10日到達

昨年17年5月11日より行ってきた試験湛水ですが、5月10日にサーチャージ水位(最高水位 E1=287.90m)に到達し、その結果、異常がないことを確認しました。※E1とは、標高、海拔のこと。

今後は、徐々に水位を下げていき、常時満水位(E1=260.50m)まで水位を下げて試験湛水は終了となります。

ダムの見学

学校、地域・団体等の社会科見学や現地視察などができます。安全のため、申し込みによる見学以外では現場に入れませんので、ご連絡をいただくようお願いします。

http://www.pref.iwate.jp/~hp4578/shin_koshin.html

■ 申し込み先

鷹生ダム建設事務所

TEL: 0192-27-9960 (担当: 野村)

Fax: 0192-27-9961

BC0007@pref.iwate.jp



○道の駅「遠野風の丘」

施設のユニバーサルデザイン化を実施

道の駅「遠野風の丘」は、県と遠野市が整備した道路利用者の為の休憩施設で、県では駐車場・トイレ部分を整備しています。

「遠野風の丘」は現在年間約100万人の利用者がおり、休憩施設としてのほか、遠野の情報発信基地として、物産の販売拠点として充実していることから、年々その利用者は増加しています。

県では、「バリアのないユニバーサル先進県」を目指しており、だれもが安心して、同じように外出できる環境を整備するため、「遠野風の丘」の車いす駐車場からトイレまでに屋根をかけ、トイレにオストメイト対応設備を設置しました。今回のユニバーサルデザイン化にあたっては、設計前の段階から、利用者、工事業者、設計業者、行政関係者等でワークショップを行い、さまざまな意見を踏まえて整備しました。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp5005/oshirase/2006-5-12.htm>

■ 問い合わせ先

県南広域振興局花巻総合支局土木部遠野土木センター

TEL: 0198-62-9938



○けんみん住宅プラザオープニングイベントが開催されました。

5月8日～30日開催

けんみん住宅プラザが、アイーナ(いわて県民情報交流センター)内に移転したことから、オープニングイベントが開かれました。住まいのパネル展示会、ガーデニングや住まいづくりのポイントなどをテーマにした家づくり講習会、地球にやさしい暮らし方などのセミナーなどが多彩に開催されました。

けんみん住宅プラザは、住まいに関する情報ステーションです。開館時間も9時から19時までとなり、利用しやすくなりました。ぜひ足をお運びください。

■ 問い合わせ先

けんみん住宅プラザ TEL: 019-652-7744

<http://www.jutakuplaza.com/>

○網取ダム周辺の清掃活動を行いました。

5月13日開催

網取ダムでは、「網取ダムの環境と清流を守る会」と共同でダム湖周辺の清掃活動を実施しました。

当日は、雨が降る中ではありましたが、約250名の参加がありました。参加していただいた皆様ありがとうございました。

なお、秋にも清掃活動を実施する予定です。



○吸川（一関市）の放水路見学会を開催

6月5・13日開催

総合学習の一環として、一関市立南小学校4年生(約100人)が、吸川の放水路の見学をしました。

吸川の環境保全活動をしている「吸川をきれいにする会」と一関局の職員が、子供たちのときに鋭く、ときに難しい質問に答えました。その後は、一緒に放水路のトンネルを見学。次世代を担う子供たちは、実際の見学を通じて、川の環境や放水路の役割を、学んでくれたようです。

■問い合わせ先

岩手県南広域振興局一関総合支局土木部

TEL: 0191-26-1418

○第144回岩手県都市計画審議会を開催

5月23日開催

委員20名のうち12名が出席して行われました。

今回は、①盛岡広域都市計画区域区分の変更、②屋根不燃区域(矢巾町)の変更について、審議されました。詳しい議事録はこちら

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0604/>

■問い合わせ先

岩手県県土整備部 都市計画課 TEL: 019-629-5887



○いわて河川情報モバイルメール配信サービス開始

6月8日開始

川の水位が高くなり、洪水のおそれがあるとき、皆さまの携帯電話に直接メールでお知らせするモバイルメール配信サービスが始まりました。

ご利用には登録が必要です。アドレスは、

<http://www.pref.iwate.jp/m/> です。

■問い合わせ先

岩手県県土整備部 河川課 TEL: 019-629-5901



＝出かけてみませんか！＝

○川井村に自生するハナヒョウタンボクの紹介 (いわてレッドデータブック：Aランク)

稀少種に関する情報は、保護の観点から具体的な生息場所は、原則として非公開としています。

しかし、地域の資源として啓蒙を図る観点から、川井村では看板を設置しハナヒョウタンボクを公表しています。

このハナヒョウタンボクは、6月に入りますと白い花が咲き、秋にはヒョウタンの形をした赤い実を結びます。

この木を観察して感じたことは、純白で可憐な花が夏の強い日差しを受け、秋には真っ赤な実を付けることが、とても不思議に感じた次第です。

場所は、国道106号沿いの川井村門馬小学校の向かいですので、興味のある方は是非お立ちより下さい。

■ 問い合わせ先

岩手県宮古地方振興局土木部

TEL：0193-64-2221

※今回の取材には、川井村の方にもご協力をいただきました。

レッドデータブックAランクとは？

- 1 絶滅の危機に瀕している種
現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難な種
- 2 岩手県固有で分布が局限しており、存続基盤が極めて脆弱な種

※「いわてレッドデータブック」から抜粋



6月が見頃です。



秋には、赤い実をつけます